

災害時避難行動マップ

自治会の現地本部（一時集合場所）

縮尺 1:6,200



役に立つもの

1. なごやハザードマップ 防災ガイドブック

想定し得る最大規模の風水害(洪水、内水氾濫)、地震、ため池などすべての災害を掲載した新しいハザードマップや防災情報、日ごろからの備えなどをまとめたものです。



名古屋市ウェブサイトで見ることができます。

2. 名古屋市防災アプリ

いつでも見られる携帯版防災マップです。スマートフォンやタブレット端末で被害想定や避難所情報を確認しましょう。



iOS版

アンドロイド版

3. 地域防災協力事業所

災害時に地域に対して支援協力してくれる事業所です。

4. 公衆電話

NTT が設置する公衆電話は、災害時には優先的につながり、状況に応じて無料になります。ただし国際電話はつながりません。

5. 下水道直結式仮設トイレ

マンホールに直結できる仮設トイレです。避難所のトイレ不足を補います。

現地本部・避難所等リスト

各自治会の現地本部(一時集合場所)に集合し、下記の指定避難所等へ移動しましょう。

番号	自治会名	現地本部（一時集合場所）	指定避難所
1	社が丘一丁目	社が丘一丁目ローソン駐車場	上社小学校
2	社が丘二丁目	平池公園	上社小学校
3	上社三丁目	観音寺	上社小学校
4	上社四丁目東	猪高保育園	上社小学校
5	上社四丁目西	猪高保育園	上社小学校
6	上社五丁目	セブンイレブン上社五丁目店	上社小学校
7	上社五丁目南	セブンイレブン上社五丁目店	上社小学校
8	姫若町・小井堀	姫若公園	上社中学校
9	社が丘四丁目	社が丘公園	上社中学校
10	貴船	山田駐車場	上社コミュニティセンター
11	社が丘三丁目	名東生涯学習センター	名東生涯学習センター

(お願い) 自宅の被害が少ない場合は、なるべく自宅で生活しましょう。

気をつけて!

- 1. 空き家**
耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険あり
- 2. 古いブロック塀**
大きな地震では倒壊する危険があるため近づかない
- 3. 狭い道**
近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性あり
- 4. 電線**
切れた電線は停電時でも感電の危険があるので、絶対に近づかない

凡 例

- 指定避難所：自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間避難生活を送るためのところ。
- 指定緊急避難場所(広域避難場所)：地震・大規模な火事の指定緊急避難場所であり、大規模な火災から避難者を守るための空間を有している公園・緑地など。(上社公園、猪高緑地が該当します。)
- 指定緊急避難場所(一時避難場所)：地震の指定緊急避難場所であり、一時的に避難して様子をうかがうところ。(貴船公園が該当します。)
- 一時集合場所
- 公衆電話
- 地域防災協力事業所
- 下水道直結式仮設トイレ
- AED
- 地下式給水栓
- 医療救護所 (矢印) 避難経路
- 防災倉庫
- 土砂災害警戒区域
- 内水氾濫の想定浸水深0.5m以上
- 液状化発生の可能性が高い

名東区上社学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、震度6弱(一部地域では震度6強)の揺れが想定されます。まずは身を守りましょう。このときに怪我をしないよう、日頃から家具の転倒防止などの耐震対策に努めましょう。揺れがおさまった後、自宅が被害を受けたかまたは受けるおそれがある場合は適切な避難を行いましょう。液状化現象が起きる可能性が高い個所では、建物が傾いたり、路上に水が溢れ出し、通ることができなくなるおそれがあります。適切な避難経路をあらかじめ確認しておきましょう。

地震発生！震災時の対応

揺れた

- 身の安全の確保
 - ・頭を守り揺れがおさまるまで待つ
 - ・安全に消せる場合は火を消す
 - ・家具や家電の転倒や落下、ガラスの破片などに注意



安全にすばやい避難行動をとるためにも、**自宅の耐震化や家具の転倒防止対策**は日頃からしっかり進めておきましょう



丈夫な机がない時は、クッション、かばん、ナベなど身近にあるもので頭を守りましょう

提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

揺れがおさまった

- 怪我をしないように靴やスリッパをはく
- 家族の安否・家屋の被害状況の確認
- 出入り口の確保
- テレビ・ラジオやスマートフォンなどからの正しい情報の入手
- 非常持ち出し品の準備



自動車を運転しているときは…
パンクしたような感じになり、ハンドルをとられて運転が困難になります
★車を左側に寄せてエンジン停止！
★ラジオなどで災害情報を確認！
★ドアロックせず、キーはつけたままで避難

◆ 地域には、町内会・自治会単位に結成された自主防災組織があり、災害時に初期消火・救出救護等の活動を行います。地域の被害を小さくするため、自主防災組織の活動にご協力をお願いします。

災害の危険解消

自宅での滞在が可能か

- 例)
- ・土砂災害警戒区域ではない
 - ・建物が傾いていたり、亀裂が生じたりしていない

自宅に住めるなら、なるべく自宅で避難生活を!

指定避難所は、不特定多数の方が避難生活を送るため、環境の変化とともに大きな負担がかかることが想定されます。火災や家屋倒壊などの危険がない場合は自宅で避難生活を続ける“在宅避難”を考えましょう。その際は、下記のことを心がけましょう。

高齢者や障がいのある方などが取り残されていないか確認しよう!

現地本部(一時集合場所)に在宅避難を伝えよう!

周囲で声かけし、食料や物資を分け合おう!

安全に避難するための6つのポイント

- 1 ガス・水道の元栓を閉め、ブレーカーを切る!
- 2 近所への声かけ!
- 3 高齢者や障がいのある方などの避難誘導を!
- 4 原則徒歩で!(渋滞抑止・高齢者や障がいのある方などの避難を妨げない)
- 5 木造住宅密集地やがけ地は避け、川の近くへ行く時は注意を!
- 6 二次災害に気をつけながら消火・人命救助の手伝いを!



一人では逃げるのが難しい方への対応

名東区では、「めいとう総合見守り支援事業」に取り組んでおり、自治会長や民生委員等を始めとする地域の支援者が、災害時に一人で避難できない人々(以下要支援者)の安否確認や避難誘導を行います。

【災害時の支援のお願い】

災害時にご自身・ご家族が無事で、要支援者の支援が可能な方は、表面(地図面)の現地本部・避難所等リストの現地本部(一時集合場所)へお集りいただき、支援のご協力をお願いします。

安否確認

地域の支援者が、要支援者の自宅を訪問して安否確認を行います。要支援者が現地本部(一時集合場所)への移動を希望する場合は誘導し、自宅待機を希望する場合は注意を促します。安否確認の結果は現地本部(一時集合場所)に集約します。



避難誘導

要支援者が、自宅から自治会ごとに定めた現地本部(一時集合場所)や指定避難所に移動する場合、車イスやリヤカー等も使用して、避難誘導を行います。避難誘導には、要支援者の身体状況などに応じて、1~3名程度の支援者が必要です。



備蓄品・非常持出品 チェックリスト

災害や避難に備えて、ふだんから準備・点検しておきましょう。

備蓄品 災害に備えて用意しておきたいもの

- | | | |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 命をつなぐために用意しておきたいもの <input type="checkbox"/> 保存がきく食品(自分がたべやすいもの) <input type="checkbox"/> 常備薬(持病の薬を含む) <input type="checkbox"/> 飲料水(ペットボトル) 1人1日3リットルが目安です。また、水分の多い食品(ゼリーなど)と組み合わせることで量を減らす事ができます。 | <ul style="list-style-type: none"> ● 防災用品 <input type="checkbox"/> 給水用のポリ容器・バケツ <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> パール <input type="checkbox"/> のこぎり・工具など ● 燃料 <input type="checkbox"/> カセットコンロ(予備のボンベ含む) <input type="checkbox"/> 固形燃料 | <ul style="list-style-type: none"> ● 寝具等 <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> 寝袋 <input type="checkbox"/> キャンプ用テント ● 便利用品 <input type="checkbox"/> ドライシャンプー <input type="checkbox"/> 簡易トイレ <input type="checkbox"/> 歯ブラシ |
|---|--|--|

7日分程度用意しましょう

内3日分程度は非常持出品へ

非常持出品 避難する時に持っていくものを袋にまとめておく

- | | | | |
|---|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 防災用品 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん <input type="checkbox"/> 軍手 ● 貴重品 <input type="checkbox"/> 現金(小銭も必要) <input type="checkbox"/> 預(貯)金通帳の写し・銀行印 <input type="checkbox"/> 健康保険証・免許証の写し <input type="checkbox"/> カード類 | <ul style="list-style-type: none"> ● 照明等 <input type="checkbox"/> 懐中電灯(電池含む) <input type="checkbox"/> マッチ・ライター ● 医療用品 <input type="checkbox"/> 三角きん <input type="checkbox"/> 包帯・ガーゼ <input type="checkbox"/> ばんそうこう <input type="checkbox"/> 消毒液 <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ(ティッシュ) <input type="checkbox"/> お薬手帳の写し | <ul style="list-style-type: none"> ● 食器類 <input type="checkbox"/> はし・スプーン <input type="checkbox"/> 紙皿・紙コップ ● 便利用品 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> 携帯用トイレ <input type="checkbox"/> キッチン用ラップ <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> 手動携帯電話充電器 | <ul style="list-style-type: none"> ● 衣料品 <input type="checkbox"/> 衣料(着替え) <input type="checkbox"/> タオル(大小2種類) ● その他(個人的に必要なもの) <input type="checkbox"/> 粉ミルク <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 予備のメガネ・補聴器など |
|---|---|---|--|

避難する際には可能な限り、『体温計、マスク、アルコール消毒液、スリッパ、ごみ袋』を非常持出品に追加して準備しましょう。